

におい

あの匂いの元はなんだろう、と思うものが1つある。それは、お弁当。

ホカ弁やコンビニで弁当を買って車の中で食べることがある。その際、車中にこもる匂い。ポテトサラダのタマネギかリンゴか、それとも調味料の酢の匂いか。はたまた、防腐剤や酸化防止剤のような化学物質が何かと作用して発生する匂いか……。どう表現すればいいのか、あの、すっぱ甘いような、車中に充満し、シートについて離れない嫌な匂い。経験ありませんか？……。ある種のサンドイッチを食べたときも、同じ匂いがする。……。もしかすると、車の内装のプラスチックやシートの布が原因で、あの匂いが増幅されるのかもしれない。

もう一つ、車の中がすごいことになるのは、香水つきトイレトペーパー。

1ダズ 398 円とかの安売りの際に、朝、スーパーで買って、そのまま事務所に置いておくのも邪魔だし、お客さんが来たときにカッコ悪いので、しかたなく車の後部座席に放り込んでおく。仕事が終わって帰宅する際、車に乗ると、安い芳香族系の香りで頭がクラクラする。

あと、もう一つ、「ココロローチキン()」も車の中に長時間置いてはいけない……。

鶏の丸焼き。熊本の一部の人しか分からないでしょうが……。ラテンアメリカの味付けらしい。ラテンの心(こころ)を伝えよう！が、ネーミングの由来と聞いた。みじん切りのニンクが鶏のお腹いっぱい詰まっいて、美味しいけど、匂いが強烈。

シャンプー、トリートメントにも消費期限がある。

古くなると、匂いが変わるような気がする。特にトリートメントは、古くなると、年配のおばさんの化粧の匂いがしてくる。買った時とは違う匂い。……と最近感じるのは、実は。

先日、事務所で仕事をしていたら、見ず知らずの女性(年配のおばさん)が突然入ってきて、「有料でいいので、これを打って下さい(ワープロ)」と、ものすごい必死の形相で、バッグから書類を取り出しながら言う。これから入札に行くが、入札書に押した社印が少しカスレていて不備なので、会社の住所、代表者名を社印のとおりワープロで打ち、プリントアウトし、それを切り貼りしてコピーしたいのだと言う。「この入札に社運がかかっているのです」の迫力に押され、ついに入札の封筒まで作らされた。100円置いて、名も告げずにママチャリで立ち去った、そのおばさんの香りが今使っているトリートメントの香りと重なる。

MISIA の歌に、「君がいなくなった部屋は、まだ君の香りを残していて、時々、ハッとしたりする……」というのがあるが、入札おばさんの残り香で、頻繁にハッとさせられる。なんだか嗅覚がおかしくなって、どんなトリートメントも、すれ違う女の人の古いも若きも、入札おばさんの匂いがする。本当は違う匂いなのに、脳が勝手に記憶の匂いを感じているようだ。

テレビのCMで、アヤヤが出てきて、「私、ヨゴレてました。見えない汚れで、ヨゴレてました」とやられると、ドキッとする。ヒツジが、「加齢臭？」なんてクンクンするのも怖い。

春は、足クサ菌が目覚める季節。きたないおじさんにはなるまい。きた切りスズメはやめよう、歯みがきも1日3回3分以上やろう、朝から毎日シャワーしよう、美白もやった方がいいかも。デオドラント君でいよう。……。しかし、きた切りスズメ。これがもう古クサイ。